

女子日本代表合宿における新型コロナウイルス感染者の発生について

6月29日より味の素ナショナルトレーニングセンターで国内合宿に臨んでいる女子日本代表チームのスタッフ1名が、新型コロナウイルスに感染していることが7月5日に判明いたしましたので、お知らせ申し上げます。

経過

- ・ 6月29日（火） 午後集合、PCR検査受診→夜全員陰性判定
- ・ 7月1日（木） 午後PCR検査受診
- ・ 7月2日（金） 午前に前日の検査結果→全員陰性、PCR検査受診
- ・ 7月3日（土） 午前に前日の検査結果→全員陰性、PCR検査受診
- ・ 7月4日（日） 午前に前日の検査結果→全員陰性、PCR検査受診
- ・ 7月5日（月） 午前に前日の検査結果連絡受領→スタッフ1名陽性判定（無症状）  
→陽性判定者を含む全員が自室待機するとともに関連部署へ報告  
保健所聞き取り調査実施  
陽性判定者の行動履歴に基づき館内消毒作業を実施  
PCR検査受診（陽性判定者除く）
- ・ 7月6日（火） 午前に前日の検査結果連絡受領→全員陰性（陽性判定者除く）  
保健所より判定（濃厚接触者なし、練習再開許可）

※他競技を含めて、体調不良者の報告はありません。

※陽性判定者は明日、ホテルへ隔離移動予定です。

日本スポーツ振興センター（JSC）をはじめとする関連団体の皆さま、活動拠点を同じくする各競技の日本代表チームの皆さま、そしてハンドボールを応援してくださっているファンの皆さまに大変なご迷惑とご心配をお掛けいたしましたこと、改めて深くお詫び申し上げますとともに、引き続き全力で新型コロナウイルス感染症対策に注力し、再発防止に努めて参ります。

以上